



間伐と枝打ち作業に取り組む会員ら＝8月2日、河内長野市小深、トモロス提供

## 森守る仲間募集

河内長野の市に代わり講座

森林が市の面積の約7割を占める河内長野市で、間伐などをを行う森林ボランティア「トモロス」(奥野寿一会長)が活動の場を広げている。今年で発足3年目を迎え、荒れた山林を手入れしてほしいとの依頼が増え始めた。11月からボランティアの養成講座を、代わって独自に開講する。

同市の森林は、岸和田市全域とほぼ同じ約7320haあり、府内市町村で能勢町に次いで2番目の広さを誇る。後継者不足や国産材の値下がりなどに伴い手入れされなくなった人工林の荒廃を食い止めようと、市は05年度から森林ボランティア「トモロス」が発足した。

その後の講座の修了者も含

めて現在会員は45人。次第に会員の技術力も増してきたおり、今年は市が所有する荒れ地の整備を委託されるなど仕事の依頼が増えてきたといふ。今年度は市が財政難もあり、府森林組合南河内支店の支援を受け、独自に講座を開くことになった。

募集対象は森林に関心のある18歳以上の男女で、市外在住者も可。11月～来年1月の週末に計5回、公共施設「岩湧の森四季彩館」(同市加賀田)などで森林の基礎知識や間伐の基本を学ぶ。参加費は2千円。定員30人で応募者は多数の場合は抽選。

希望者ははがきに住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、〒586・0036 河内長野市高向1818の1 大阪府森林組合南河内支店内の森林ボランティア養成講座係まで送る。締め切りは15日(消印有効)。

問い合わせは事務局の堀泰明さん(080・6173・6347)へ。(白木琢歩)

2008年(平成20年)

10月13日

月曜日  
体育の日

国際	5
経済	7
歌壇俳壇	8
スポーツ	10 11 13 15
生活	24
囲碁・将棋	24
小説	24
吹奏楽コンクール	24
科学	27
大学	28 29
声・主張	30
オピニオン	31
地域	32 33
BSデジタル・ラジオ	18 19

朝日新聞